

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	文化専門ホームページ					所管	文化産業観光部 文化振興課
	行政計画	事業NO.	59	計画事業名	文化専門ホームページ	事業の開始・終了年度	
長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出					[事業開始] 平成18年度	
	[小 柱] (2) 新たな文化の創造と発信					[終了予定] - 年度	
	[施策] ②文化情報の蓄積と発信						
根拠法令等	その他	[法令等名]	台東区の文化政策についての提言				
事業対象	区民をはじめ広く一般						
事業目的	だれもが容易に文化情報を得られる環境を整備し、文化専門ホームページを通じて、国内外へ区の文化情報を広く発信することにより、豊富な区の文化資源の魅力について理解を深める。						
事業内容	早稲田大学メディアデザイン研究所との共同研究により、区内の豊富な文化資源を様々な視点から紹介する、文化を専門としたホームページ「文化探訪」を制作し、国内外に広く発信する。						
委託の有無	全部委託	委託内容		文化専門ホームページの研究・作成			
補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度
	活動指標	記事掲載数	件	18	19	18	18
		年間アクセス件数	件	120,000	747,000	348,073	105,483
	決算額 (単位：千円)				5,545	5,708	5,708
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			2,556	2,550	4,812
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			5,545	5,708	5,708
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			0	0	0
		総経費			8,101	8,258	10,520
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0
一般財源 (区負担額)			8,101	8,258	10,520		
前回評価から改善した事項	水平方向360° のパノラマ映像の掲載によって、スケール感が広がり、魅力ある文化資源の特徴をより効果的に映像体験出来るようにして、記事を充実させた。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	3	26年度途中のアクセス解析ツールの変更により、アクセス件数による需要の比較は困難であるが、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、文化プログラムによる文化関連の盛り上がり期待できるため、国内外へ向けた情報発信の必要性は高い。				
	効率性	3	早稲田大学メディアデザイン研究所の専門的なノウハウにより、外国語にも対応した情報発信をし、掲載内容の充実を図っている。				
	手段の適切性	4	早稲田大学メディアデザイン研究所との共同研究により、技術の進歩に即した対応が可能であり、魅力ある文化の情報発信の手段として適切である。				
目的達成度	3	成果指標である年間アクセス件数が大幅に減少したが、26年度途中のアクセス解析ツールの変更によるもので、数値の比較による評価は困難である。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持 拡大改善 維持 縮小 廃止・終了
年間アクセス件数の減少は、アクセス解析ツールの変更によるもので、単純に需要が縮小したとはいえない。台東区の歴史ある文化の魅力は色褪せるものではなく、掲載内容の充実を図りながら、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、国内外への情報発信は継続して必要であるため。							